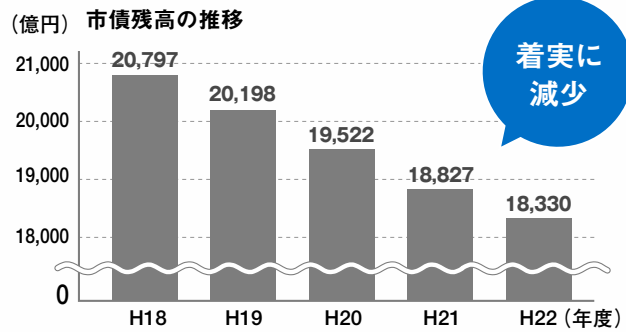


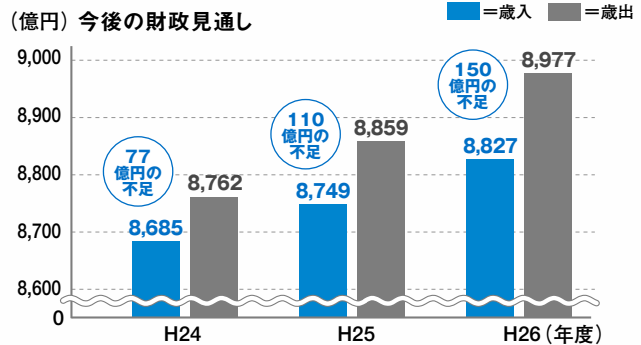
市債の残高は どうなっている？

市債とは市の借金のことです。一般・特別・企業会計の市債残高の合計は、前年度と比べて496億円(2.6%)減少し、7年連続で減少しています。



では、今後の見通しは？

今後は、高齢者人口の増加などにより、収入は伸びない一方で、保健福祉費などどうしても掛かるお金が増えていくため、厳しい状況が続きます。



お金が足りない状況が続くため、安心はできません

そのため

お金の使い方、集め方の見直しを進めていきます

● 市役所内部の努力

事務を効率化するほか、人件費の見直しを進めます

● サービスの見直し

コストや利用者の負担に見合ったサービスの提供を目指します

● 事業の重点化

高齢社会や人口減を見据えて、必要性や緊急性の高い事業に重点的に予算を配分します

● 財産の有効活用

使う見込みがなくなった土地の売却を進めます

市はこれからも工夫を重ね、健全な財政運営を続けていきます

平成23年度の予算の執行状況

今年4月から9月の主なお金の動きです。
※平成23年9月末現在

〈一般会計〉

歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
8,807億円	41.2%	37.7%

〈企業会計〉 収益的収支の状況

区分	収入予算額	収入執行率	支出予算額	支出執行率
市立札幌病院	232億円	49.9%	236億円	48.1%
中央卸売市場	20億円	45.7%	24億円	24.8%
路面電車	13億円	43.2%	14億円	31.9%
地下鉄	460億円	49.0%	426億円	27.0%
水道	428億円	49.8%	388億円	35.7%
下水道	413億円	48.9%	414億円	23.3%

〈特別会計〉

区分	歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
国民健康保険	1,948億円	33.4%	41.8%
後期高齢者医療	197億円	36.2%	35.1%
介護保険	1,041億円	39.0%	41.2%
その他	51億円	22.6%	14.2%

■市債残高

区分	市債残高
一般会計	9,557億円
特別会計	46億円
企業会計	8,365億円
合計	1兆7,968億円

■一時借入金
企業会計(地下鉄)
20億円
■基金 2,596億円

市の財政の詳細はホームページでもご覧になれます

www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo